

令和3年7月吉日

地域薬剤師会 各位

帝京大学医学部附属病院薬剤部  
部長 安野伸浩

## 「吸入療法における」トレーシングレポートの運用開始について

日頃より、当院に通院されている患者さんの薬学的管理をいただき感謝申し上げます。このたび、吸入指導において保険薬局との連携向上のため、すでに当院で運用されている抗がん剤のトレーシングレポートに加えて、吸入薬に関するトレーシングレポートを追加致しました。

処方医に情報共有を行った方が良いと考える場合、本トレーシングレポートを活用し、当院薬剤部宛にFAXにて連絡いただければ、処方医師に情報伝達し共有化を図ります。

現在の医薬品や薬物治療の高度化により、病院も保険薬局も「高度薬学管理機能」が本格的に求められる時代を迎えており、今後も主なトレーシングレポートを用意し、更なる薬業連携の充実を図る必要があると考えております。

なお、現在行われている医師主導で行う「紙面を用いた吸入指導連携」も引き続き行う予定ですので、ご協力の程宜しくお願い致します。

本トレーシングレポートを積極的にご活用いただき、薬物治療の有効性と安全性の向上に繋げていただけますと幸いです。

保険薬局の先生方のご理解およびご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。